

公益社団法人愛知県医師会 第19回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年9月24日(木) 午後2時45分～午後4時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

瀨 瀨 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

議事録作成者 柴田 晃 良

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①公益社団法人日本てんかん協会愛知県支部(代表 永井信介)が行う医療講演会〔11/15(日)〕の後援について

市川理事より説明され、承認された。

(2)一般社団法人日本海員掖済会 名古屋掖済会病院(病院長 加藤林也)主催の循環器アドバンスセミナー2016〔H28.2/20(土)〕の後援について

市川理事より説明され、承認された。

(3)名古屋大学医学部の非常勤講師の委嘱依頼について

市川理事より説明され、伊藤(富)理事の委嘱が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~3の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	10/19(月)	臨時監事会	501 会議室	西山理事 市川理事
2	10/19(月)	地域医療再生に関する多職種連携協議会	5階医師連盟会議室	樋口理事 野田理事
3	12/19(土)	保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム	吹上ホール	野田理事 樋口理事

3. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会委員の変更について

加藤理事より説明され、藤田保健衛生大学病院の鈴木達也先生から同病院の総合・臓器外科教授、医療の質・安全対策部 安全管理室 室長の伊東昌広先生への変更が承認された。

—協議事項—

4. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、一宮市医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。

5. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 第2回都道府県医師会長協議会〔9/15(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、「マイナンバーと医療等ID」、「日本医師会会員情報システムの再構築」、「電子書籍サービス(日医Lib)」等について協議したと報告された。

2. 第6回病院委員会〔9/18(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、構想区域設定にまだ緒に就いたばかりの県もあり、それぞれ独自に構想をたてるところもあるようだが、厚労省としてはまずは統一したデータ処理で考えるべきとしていると報告された。最終的には慢性期療養病床を含めた特養老健と地域医療包括ケアにおける在宅の議論が重要になってくるという共通認識があるように感じられたと説明された。

【本会関係会議について】

3. 勤務医部会幹事会〔9/16(水)〕について

(801・802会議室)

伊藤(健)理事より、勤務医協、ドクターバンクの報告のほか、日医病院委員会、中部医連勤務医特別委員会の報告を行い、地域医療構想や医療事故調査制度について意見交換したと報告された。

4. 治験審査会〔9/18(金)〕について

(804会議室)

加藤理事より、継続審査9件(大うつ病3件、統合失調症2件、アルコール依存症・潰瘍性大腸炎・認知症・双極I型障害各1件)については、すべて承認されたと報告された。

5. 調査室委員会〔9/15(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、「政策懇談会」への要望事項について完成報告を行ったと報告された。また、日医連医政活動研究会の報告を行い、今後、中医協について動向を注目していくと説明された。その他、MEDIFAX記事・Twitter投稿記事についても解説、意見交換を行い、次回10月6日(火)委員会の開始は14時からとなったと報告された。

6. 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔9/14(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

野田理事より、天白区在宅医療介護連携会議における模擬事例検討会について、主催側および当協議会側からの感想を踏まえた検証がなされたと報告された。また、職種・地域連携推進の取り組みの現状と課題、アセスメントの在り方などについて意見交換を行ったと説明された。

7. 地域医療介護委員会〔9/15(火)〕について (6階研修室)

野田理事より、各種会合および介護保険関連事業等の進捗について報告がなされたと説明された。また、今年度の認知症サポート医フォローアップ研修等の開催日程および内容について協議し、了承を得たと報告された。

8. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo. 1～2の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	9/17(木) 9/18(金)	産業医研修会	117名 29名	西山理事 市川理事
2	9/19(土)	健康教育講座	148名	吉田理事 瀬瀬理事

【行政、その他関係団体等会議について】

9. 愛知県医療審議会 5事業等推進部会〔9/15(火)〕について (愛知県主催：愛知県議会議事堂 1階ラウンジ)

山本副会長より、主に愛知県救命救急センター設置要綱の改正点につき、今後は小児救急も含むこととなったと説明された。

10. 平成27年度第1回臓器提供推進委員会〔9/10(木)〕について (公財)愛知腎臓財団主催：愛知県東大手庁舎)

横井副会長より、平成25年度に愛知腎臓財団内に臓器提供推進委員会をおき、県下の臓器提供体制整備を進めてきたと説明された。平成26年度に開始した病院啓発・一般啓発の効果がわずかながら現れ、同年度の後期に臓器提供が増加し、そのため、これまでの活動を質量ともに強化し、さらなる活性化を推進することを検討したと報告された。

11. 愛知県広域災害・救急医療情報システム開発事業業務委託総合評価委員会(第2回)〔9/16(水)〕について (愛知県健康福祉部保健医療局主催：7階研修室)

城(義)理事より、次期システム更新(平成28年6月)については、一般競争入札で開発業者の選定を行うため、応札した2業者の提案書と当日のプレゼンテーションの

内容について、評価・採点を実施したと報告された。

- 1 2. 第 1 回愛知産業保健総合支援センター運営協議会〔9/14(月)〕について
(愛知産業保健総合支援センター主催：愛知産業保健総合支援センター)
西山理事より、平成 26 年度事業実績の報告があり、平成 27 年度事業運営については、事業所訪問指導を増加させる(年間目標 愛知県全体の 40%以上)と説明があったと報告された。
- 1 3. 第 4 回現地訪問調査(第 5 回運営監視合議体)〔9/11(金)〕について
(愛知県社会福祉協議会主催：蒲郡市社会福祉協議会)
樋口理事より、個別ケース実施状況については、豊川より 16 件の移動を書類にて確認し、新しいケースはこれからと報告された。
- 1 4. 平成 27 年度第 1 回愛知県介護労働懇談会〔9/14(月)〕について
(介護労働安定センター主催：住友生命名古屋ビル)
樋口理事より、介護労働安定センターがまとめた 2014 年度介護労働実態調査結果に基づき、採用・離職率の問題などについて意見交換を行い、また、窓口機関・施設等の機能や相談内容について討議したと報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

- 1 5. 第 27 回(2015 年度第 2 回)名古屋記念病院地域医療支援病院運営協議会〔9/18(金)〕について
(名古屋記念病院主催：名古屋記念病院)
大輪理事より、在宅医療サポートセンターを並木病院へ設置し、紹介率／逆紹介率は 71.5%／76.9%(昨年度 69.5%／76.6%)であり、開放型病床利用率は 30.8%～50.8%だが、利用する医師が特定の医師であると報告された。名古屋記念病院にて糖尿病の地域連携パスの作成を進めており、在宅での食事のとり方の講習会を予定したり、逆紹介のために連携医とのコミュニケーションの方法を検討していると説明された。

【その他事項について】

- 1 6. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年9月24日